

「シニアの日」 国民の祝日に・・・夢物語（最終章）

篠崎 辰夫

このたび、国民の祝日に「4月28日」を「シニアの日」として追加される法案が提出された。シ(4)二(2)や(8)の語呂合せ。狙いは、シニア総活躍社会実現をより鮮明に打ち出そうとするもの。

一方、現在天皇陛下の生前退位に伴う「改元」が予定されているが、新聞各紙の報道通り2019年5月1日になれば、このシニアの日と合わせて、ゴールデンウィークが10連休になる可能性がある。政権が掲げている「働き方改革」「人づくり改革」に一層弾みがつくだろう。大きな経済効果も期待される。

これで、「シニア総活躍社会実現」に向けた、5本柱が出揃った。

- (1)「後期高齢者制度」を「シニアプレミアム制度」に衣替えしサービス・機能を追加。
- (2)「シニア・プレミアムフライデー」設定による、経済効果、健康効果の実現。
- (3)「シニア・コミュニティ創生事業」によるシニアのコミュニティ活動支援。
- (4)「シニア総合大学（通信制）」の開学構想。
- (5) 国民の祝日に「シニアの日」の追加構想。

これから行政、企業が一体となって、具体的な施策が続々企画されるものと思われる。

シニアは、今までの経験や財を活かして、生きがいのある人生を歩もうとしている。昔の年寄りと違って活動的である。このようなシニアを生かしてきていないのは、政府や企業の怠慢とも言える。福祉や医療などの後ろ向きな施策だけでなく、もっと前向きな施策に取り組んでいくべきと思う。

・・・日本をもっと元気にするのは「シニアの力」です。

勝手な夢物語ですが、ダメでしょうか。まあダメでしょうねえ。

これまで、計6回にわたり「夢物語」を描いてきたが、夢を追うのはそろそろやめて、もっと現実を見つめていこうと思う。

今の世の中、パソコンやインターネットを活用して、生活がどんどん進化している。これに乗り遅れないよう少しでもついていこうではないか。

これからは、「ホームページ」の場で、現実的な情報を発信していきたいと思う。

<余談>

先日、ある人のブログの中に、シニアの趣味について、こんな記述があった。

『最後に、シニアは絶対に趣味を持っていないといけな。ゴルフや、マージャンや碁だとか言ったものを、趣味と勘違いしている人が多いが、これはレジャーである。趣味は、基本的に、相手がいなくても、自分だけで一人で楽しめるものでなければならない。出来れば、同じ趣味を共有できる人がいて、これをレジャーとできればより楽しいであろうが・・・』

パソコンは、シニアの趣味として、そしてシニアの生活を快適にしてくれるパートナーとして、最高のツールといえないだろうか。